

## 会議録（会議結果概要）

名称	第1回 各務原市総合計画審議会
開催日時	令和5年3月1日（水） 13:30～15:30
開催場所	各務原市役所 本庁舎4階 会議室4-3・4-4
出席者	北角浩一会長、富樫幸一副会長、平野華織委員、阿部雄介委員、井戸輝雄委員、岩井晴栄委員、岩井亮吾委員、可兒正則委員、近藤亜矢子委員、酒井聡委員、篠田勲委員、堀田みさ子委員、松浦知恵委員、横山浩之委員、和智陽子委員、河合正嘉委員、鷺見幸一郎委員、鶴飼明男委員、江口佑美委員、亀井篤委員、林佳廣委員、別宮理恵委員、吉田明弘委員 ※欠席者：柴崎建委員、福島茂委員
議題及び審議・協議結果等の概要	<p>次第</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委嘱状の交付</li> <li>3 各務原市長あいさつ</li> <li>4 委員及び職員の紹介</li> <li>5 会長の選出</li> <li>6 諮問</li> <li>7 議事             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 審議会の運営について</li> <li>(2) 次期総合計画策定方針について</li> <li>(3) 策定スケジュールについて</li> <li>(4) 各務原市の現況について</li> <li>(5) 市民意識調査について</li> </ol> </li> <li>8 その他</li> <li>9 閉会</li> </ol>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会 事務局より説明</li> <li>2 委嘱状の交付 代表として富樫委員に委嘱状を交付</li> <li>3 各務原市長あいさつ 【市長】 委員の皆様におかれましては、公私ともに大変ご多用のところ、総合計画審議会の委員を快くお引き受けいただくとともに、第1回各務原市総合計画審議会にご出席賜り、誠にありがとうございます。また、日頃より、市政にご理解、ご協</li> </ol>

<p>議題及び 審議・協 議結果等 の概要</p>	<p>力いただいておりますことに、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。</p> <p>現在の総合計画では、「笑顔があふれる元気なまち しあわせ実感かかみはらはら」を将来都市像に掲げ、様々な施策及び事業に積極的に取り組んできました。しかしながら、人口減少、少子高齢化という大きな課題はもちろんのこと、コロナ禍で、人々の価値観や生活様式は多様化し、さらに、社会のデジタル化の加速や脱炭素社会への転換など、この数年の間に、私たちを取り巻く社会情勢は大きく変化しました。この先の情勢も不透明で、将来の予測が困難な時代となっています。</p> <p>このような不透明な時代だからこそ、明確なビジョン、将来都市像を掲げ、その実現に向けて市民、地域、企業、団体等の皆さんとともに「オール各務原」で取り組んでいくことが重要です。令和7年度から始まる次期総合計画は、各務原の未来に夢と希望が持てる計画とし、また、市民の皆さんにとっても分かりやすく、各務原市に住みたい、住み続けたいと思っていただけるような計画にしたいと考えております。</p> <p>本市は今年、市制施行60周年を迎えます。人でいう、生まれ変わりを意味する「還暦」にあたります。次期総合計画の策定は、新しい各務原の未来を創り上げていく出発点とも言えます。委員の皆様には、実に幅広い分野からお集まりいただいたところであり、それぞれのお立場、それぞれのご経験を踏まえて、様々な観点から、各務原の未来について建設的な議論を交えていただきたいと存じます。お忙しい中大変恐縮ではありますが、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>4 委員及び職員の紹介</p> <p>5 会長の選出 会長に北角委員、副会長に富樫委員をそれぞれ選出</p> <p>6 諮問</p> <p>7 議事</p> <p>(1) 審議会の運営について</p> <p>(2) 次期総合計画策定方針について</p> <p>(3) 策定スケジュールについて</p> <p>(4) 各務原市の現況について</p> <p>(5) 市民意識調査について</p> <p>《事務局より説明》</p> <p>《質疑意見》</p>
---------------------------------------	---

議題及び  
審議・協  
議結果等  
の概要

【委員】

- ・ 現況と意識調査との間にズレがいくつかあると思う。例えば、保健・医療分野の都市比較の偏差値は低いですが、比較的満足度は高くなっている。
- ・ このようなズレに関して分析が必要ではないかと考える。
- ・ 以前、新聞の地域版に、総務省の社会生活基本調査の分析についての連載があったと思う。そこでは県ごとに分析が載っていたと思うため、それらにも関連付けて市の今後を分析・検討してはどうだろうか。

【事務局】

- ・ 一番求められるのは満足度であると思っている。指標の目標数値を上げても必ずしも満足度が上がらないことがある。満足度を上げることを目標に、指標の選び方を議論するとともに、指標の分析も行いたい。そして、指標の分析方法についても引き続き勉強を進めたい。

【委員】

- ・ 他市で同様のアンケートや分析を行ってきたため、市の特徴的な点をお示ししたい。資料 8 の 2 ページの性別・年齢構成を示した人口ピラミッドでは、団塊の世代と団塊ジュニアの山ができています。全国的には、団塊ジュニアの後の世代は尻すぼみになるが、各務原市では、団塊ジュニアの子供たちが少しいる点が良いところだと思う。その一方で、20 代の世代が落ち込んでおり仕事、生活、結婚等を理由に流出している。ここが考えるべき点ではないか。
- ・ 同じく 3 ページに流出入の表がある。各務原市のような地域では、岐阜市や名古屋市、東京に流出が続く傾向があるが、コロナ禍によって止まってきている。生活しやすい各務原付近で暮らそうかという意識が出てきており、この傾向が続くのかもしれない。
- ・ 生活環境の面では、自然は恵まれている。買い物は便利・不便という両方の声がある。昔は大型店舗がなく岐阜に行っていたのだが、現在は大型施設がある便利なエリアがある。一方で郊外での買い物は不便だと思われるので、地域別や年齢別のクロス集計を行えば、その様子が見えてくると思う。

【会長】

- ・ 今後の策定の参考にしていただければと思う。

【委員】

- ・ 資料 8 の 77 ページに「地域力」という言葉があるが、大事な概念だと認識している。その分析が公民館利用を中心に評価しているが、公民館と地域力がなぜ結びつくのか。

【事務局】

- ・ 私も違和感が少しある。支えあいの数やつながりづくりが目指す地域力であると思うが、各市町で共通となる統一的な指標を拾うのが困難であった。公民館は各地域にあり、そこに集まってコミュニティになっていくという一端があるため集計対象とした。

議題及び  
審議・協  
議結果等  
の概要

**【委員】**

- ・私が考える「地域力」は、生涯学習力や自治会加入数である。私のようなシニア活動の役員のなり手が少ないのは地域力が低いからであると思う。そこについて、しっかり分析をお願いしたい。

**【事務局】**

- ・その通りだと思う。コミュニティの希薄化が進んでいると認識している。高齢者が増える中で、例えばシニアクラブのお声かけによって、行事や自治会に参加いただくことで外の人とのつながりが生まれ、コミュニティが活性化すると思う。

**【委員】**

- ・地域力のデータの集め方に関して、社会福祉協議会が様々な調査を行っている。支え合いの主体の団体数やNPO数等を全国的な指標に沿って集めているものもある。参考になるものがあれば取り寄せるため、言っていただきたい。

**【委員】**

- ・地域力に関して、私は娘が2歳の時あま市に住んでいた。あま市の公民館では、公民館の先生が、母親同士のつながりを取り持ってくれていた。友人がいない中での子育てで、公民館が保護者同士をつなげてくれたため、孤立した状態である中でもつながりを持って子育てを乗り越えることができた。
- ・各務原市は子ども館など参加できる場所が沢山あるが、親同士が関わりを深める場が少ないと感じる。母親・父親のコミュニティが広がるようなイベント等をしていただけると、各務原市を住みやすく感じ、子育てを頑張ろうという気になるのではないかと。

**【事務局】**

- ・子ども館は市内に5か所あるが、利用者が減っている。地域で子育てをする親を支えていきたいという思いがあり、子育てサークルや親子サロン、保育士による育児相談を行いつつ、親同士の交流をイベント等で交流を深めたい。それらの取り組みは、コロナで難しかったのだが、盛り返していきたい。

**【委員】**

- ・資料9のような形で、結果として分布図が出ているが、これからこれをどう使いたいかを教えていただきたい。

**【事務局】**

- ・重要度が高いにも関わらず満足度が低くなっている象限がある。ここに該当する分野が、満足してもらえていないのはなぜか分析をこれから行っていきたい。また、行政の中からは見えない部分があると思うため、満足度を高めるためのご意見についても皆様からお伺いしたい。

**【委員】**

- ・優先順位は、委員による議論で決めるのか、事務局提示によるのか。

<p>議題及び 審議・協 議結果等 の概要</p>	<p><b>【事務局】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 詳細は詰め切れてないが、37 分野が同列ではなく、現行計画から見えてくる課題が大きな分野については、深く議論していきたい。</li> </ul> <p><b>【委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体で 7～8 回での審議となり、どこまで議論できるのかという点と、専門家の方の協力がどの程度得られるかが気になったため先の質問をお聞きした。</li> </ul> <p><b>【委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 優先順位を予め設定したうえで、参画する市民も決めてからデータを集めなければ、審議会での深掘りが難しいのではないかと感じる。</li> </ul> <p><b>【事務局】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重要度・満足度調査の結果や背後にある数値については、作成次第お示ししたい。並行して、評価が高い分野・低い分野については、行政として自己分析する必要があると認識している。弱い分野について必要なものを提案するため、ご意見を頂戴したい。</li> </ul> <p><b>【委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スケジュールでは、4 月・5 月に市民ワークショップの予定がある。委員だけで総合計画に意見するのではなく、ワークショップの際の意見を委員で議論するのではないかと考えている。</li> </ul> <p><b>【事務局】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ そうである</li> </ul> <p><b>【委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本計画策定支援にコンサルティング会社は入っているのか。よろしければ熱意など一言お願いしたい。</li> </ul> <p><b>【コンサルティング会社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人的なことであるが、各務原市に岐阜大学があった頃に通学しており、この地域には愛着を持っている。愛着を持って皆様にコンサルタントとしての目で様々な情報を提供したい。</li> </ul> <p><b>【委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5 年前との比較で満足度が上がったという結果が出ている。どのような施策により向上したのかについて評価ができればと考えている。市の PDCA の取り組みについて教えていただかないと、次の 10 年につながらないような印象を受けた。過去 10 年の総括をよく吟味したうえで、次の計画策定に生かしていただきたい。</li> </ul> <p><b>【事務局】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り返りが重要であると認識している。しっかりと現計画を検証し、次の計画策定につなげたい。</li> </ul>
---------------------------------------	---

	<p>8 その他</p> <p><b>【事務局】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回審議会は6月を予定したい。ワークショップの報告と基本構想をお示ししたい。</li> </ul>
会議資料	<p>資料1 各務原市総合計画審議会委員名簿</p> <p>資料2 各務原市総合計画策定条例</p> <p>資料3 各務原市附属機関設置条例（抄）</p> <p>資料4 各務原市総合計画審議会の運営について（案）</p> <p>資料5 各務原市総合計画審議会傍聴要領（案）</p> <p>資料6 各務原市次期総合計画策定方針</p> <p>資料7 次期総合計画策定スケジュール</p> <p>資料8 各務原市の現況</p> <p>資料9 まちづくりに関する市民意識調査結果（速報版）</p>
備考	